

校訓

郷土を愛し

明るく素直で

たくましく

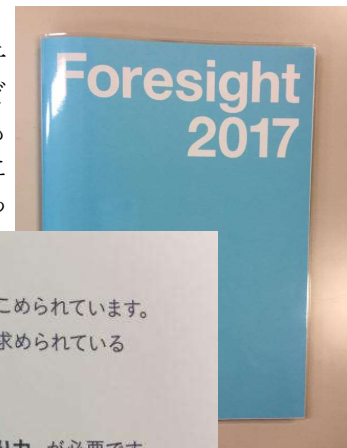
文責：校長 川内康範

### 合唱学習会に行きましょう。

今年度も7月16日(日)九州合唱コンクール、7月27日(木)Nコン長崎県大会の2つの合唱コンクールに参加します。そして、それに向けて練習がスタートしています。すでにご案内していますが、明日、土曜日は合唱練習の一環として清峰高校を訪問します。コーラス部顧問の本多先生から直接指導を受けたり、コーラス部の練習を見学させてもらったりします。たとえば、ソフトテニス部も中総体の前に何回か練習試合に行きました。いつもとは違うコートで違う人と試合をし、刺激を受けて帰ってきます。今回の合唱学習会も同様だと思います。みなさんの歌声を聞いて本多先生がどう感じられるか、どんな指導をされるのか。中学生がそれに応え、どう変わることができぬのか。また、高校生の練習風景を見たり、歌声を聞いたりして、どう感じるのか、楽しみます。



### 「フォーサイト」をご存知ですか？



子どもたちが、毎日使っている生活ノートは「フォーサイト」という名前がついていますが、下にあるような力をつけてほしいと先生たちも思っています。時間割、宿題、持つてくるものなどの日々の記録、1日の振り返り等を書きます。そのほかにも、個人個人で有効な活用を考えさせていきます。

「フォーサイト(foresight)」とは、「展望」という意味。  
 みなさんの夢への「展望」を広げていってほしいという願いがこめられています。  
 夢への「展望」を広げていくことが、これからの社会において求められている自分の人生を自分で切り拓いていく力 = 「自立力」を高めていくことにもつながります。  
 夢への「展望」を広げ、「自立力」を高めていくには「ふりかえり力」が必要です。その力を高めるには、正しい「振り返り」とその繰り返しが大切です。  
 「ふ・り・か・え・り」の「く・り・か・え・し」です。  
 この手帳を通じ、「ふりかえり力」を身につけ、夢への「展望」をますます広げ「自立力」がますます高まっていくことを願っています。

### 「メディアコントロール」について 考えてみました。

6日(火)たびら活性化施設多目的ホールにおいて、「平戸市学校保健会総会及び研究大会」が開催されました。PTAより川久保会長さんと阿立さん、そして、私が参加してきました。研究発表では大島小学校の横尾先生と木寺先生が「個に応じた保健指導を目指して」と題して発表されました。「すくすくカード」の活用や「メディアコントロール」の実施等を通して、子供たちが自分の健康に関心を持ち、いろいろな取組に素直に応えていく様子がうかがえ、さすが大島の子どもたちだなあと感心しました。

その後の協議ではたくさん質問が大島小に向けられました。ほとんどが「メディアコントロール」に関するもので、参加者の関心の高さが伺えました。つまり、多くの人が「メディアコントロール」が大切で、取り組まなければならないと感じられているということです。逆にまた、大切だと思ふけど、なかなか難しいと感じられているとも言えます。

フェリーに乗っていると、私も含めスマホを眺めている人がなんと多いことか……、東京の地下鉄並みですね。メディア依存症にならないように、メディアに振り回されないように、スマホとの付き合い方をコントロールしなければならぬと私自身思います。

昔、テレビが家庭に入った時、テーブルを囲んでいた家族が、みんなテレビの方を向いて食事するようになったと聞いたことがあります。1人1人がスマホを手にした家庭は、それぞれうつむいて食事をするのでしょうか？  
 やはり、家庭での話し合いが必要ですね。

「記録して、見通しをもって、実践する。」これは大人になっても大切な習慣だとお父さんお母さん方は思われませんか？特に私は、記憶力がたいへん怪しくなり、記録の大切さを痛切に感じています。